

三角西港築港120年記念 シンポジウム開催

三角西港は、世界遺産暫定一覧表記載資産候補として、「九州・山口の近代化産業遺産群」の暫定一覧表への追加記載を目指しています。歴史的な観点から価値ある文化遺産であることを再認識するとともに広く社会にアピールし、後世に伝えることを目的にシンポジウムを開催します。市民みなさんの参加を、お待ちしております。

日時 7月16日(月) 海の日
午後1時～4時まで

場所 宇城市三角センター

映像による九州・山口の近代化遺産紹介

オフィス フィールドノート代表 砂田光紀さん

第1部 基調講演

『九州・山口近代化産業遺産を世界遺産に!』

都市経済評論家 加藤康子さん

第2部 シンポジウム

コーディネーター

熊本大学工学部教授 伊藤重剛さん

シンポジスト

九州国立博物館館長 三輪嘉六さん

国士舘大学

イラク古代文化研究所教授 岡田保良さん

都市経済評論家 加藤康子さん

九州・山口の近代化産業遺産群幹事

鹿児島県企画部企画課長 佐々木克之さん

☎ 教育委員会文化課 ☎ 33-1119

まるで明治時代のような レトロな 雰囲気がいっぱい!

一時期、西港はヨーロッパ風の町並みで栄えましたが、明治32年に九州鉄道「三角線」が開通し、明治36年に三角東港が開港されると西港はしだいに衰退し、貿易港としての役割を終えました。そのために明治20年の築港当時の姿を良く残しています。

築港後、120年の歳月が経っていますが、今なお築港当時の姿で現存するこの港は、文化遺産として国際的にも価値があり、生きている素晴らしい港です。

アクセス

自動車 国道3号松橋バイパス宇土入口交差点から国道57号を西へ約50分

国道266号を不知火海沿いに走り、途中、国道57号に入る。約50分

JR JR三角線三角駅下車、約3km。タクシーで約5分

バス 九州産交バス三角営業所で乗車、西港下車、約15分

駐車場 約50台(無料)

トイレ 有り



MISUMI WEST PORT



SINCE 1887

三角西港 Misumi West Port

築港120th Anniversary 築港120年記念イベント

7月15日(日)・16日(月・祝)・9月23日(日)・12月24日(月・祝)

EVENT PROGRAM イベントプログラム

7月15日(日)

- 10:00 イルカウォッチング運航開始式典 (海のピラミッド前)
- 19:00 西港映像投影 (西港浦島屋前)
- 19:30 カントリー&ウエスタンライブ (西港浦島屋前)
チャーリー永谷出演

7月16日(月・祝)

- 8:30 解脱墓供養 (磯山現地)
- 9:20 三角港の開港功労者遺徳(清原・辻元町長および富岡記念碑)
- 10:00 記念式典および海の日式典 (海事功労者の表彰)
- 13:00 築港120年記念シンポジウム (三角センター)

9月23日(日)

- 10:00 九州ハワイアンフェスティバル (西港浦島屋前)

12月24日(月・祝)

- 18:00 幻灯祭 (海のピラミッド)

☎ 商工観光課 ☎ 32-1111

チャーリー永谷さんが やって来る



昭和31年から50年の永きにわたり、日本国内はもとより海外においてカントリーミュージックの演奏活動を展開し、日米の文化交流に貢献。平成元年から国際的規模のカントリーミュージックフェスティバル「カントリーゴールド」をプロデュースし、全国各地から大勢の観光客を集め熊本の観光振興に貢献されています。